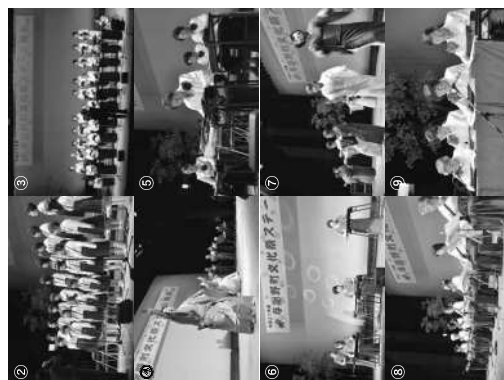


与謝野町の文化と芸術を楽しむ



踊りや音楽などのさまざまな文化活動に取り組み町内の団体等が、日ごろの練習の成果を発表する「平成21年度与謝野町文化祭」が11月2・3日、野田川わくはるで開催されました。

ステージ発表には、小学生のコーラスグループら20団体が出演。合唱や舞踊、オーケストラ演奏などを披露しました。また、展示作品の部では、27の団体や個人から盆栽や写真、絵画など



数多くの力作が出品され、鑑賞に訪れた人たちを楽しませていました。

今年は新型インフルエンザの影響で、参加予定だった中学校吹奏楽部の合同演奏が中止となりましたが、文化祭のトリを飾ったリンドオーケストラ与謝の演奏に合わせて来場者で「翼をください」を合唱すると、会場じゅうばいに元気な歌声が響き渡っていました。

① 3 B 体操 岩瀬 同好会
② 与謝野町児童合唱団 エンゼルハート モーニング
③ レキアス エコロ
④ 吹奏楽部 与謝野町児童合唱団
⑤ 吹奏楽部 与謝野町児童合唱団
⑥ 吹奏楽部 与謝野町児童合唱団
⑦ 吹奏楽部 与謝野町児童合唱団
⑧ 吹奏楽部 与謝野町児童合唱団
⑨ 吹奏楽部 与謝野町児童合唱団
⑩ 吹奏楽部 与謝野町児童合唱団
⑪ 吹奏楽部 与謝野町児童合唱団
⑫ 吹奏楽部 与謝野町児童合唱団
⑬ 吹奏楽部 与謝野町児童合唱団
⑭ 吹奏楽部 与謝野町児童合唱団
⑮ 吹奏楽部 与謝野町児童合唱団



野田川体育館と与謝野町商工会館では多くの作品が展示されました

広報 よさの 12 2009 No. 46

発行 与謝野町役場 編集 企画財政課
〒629-2292 京都府与謝郡与謝野町岩滝 1798 番地 1

TEL 0772-46-3084 (直通) URL <http://www.town.yosano.lg.jp>
FAX 0772-46-4630 Email kikakuzaisei@town.yosano.lg.jp



2009
12

特集
有線テレビ拡張

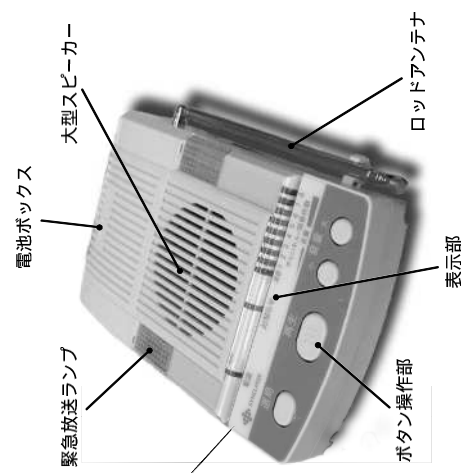
●今月の表紙
平成21年度与謝野町文化祭 (11月3日撮影)

FM告知端末機は 無料で設置します

※標準的な工事に限りです

FM告知端末機の3つの特長

- ① 町から無償貸与するFM告知端末機を有線テレビ加入者の各家庭に設置して、有線を通して防災情報や一般行政情報をお知らせします。放送を聞き逃した場合は、録音機能による再生で放送内容を確認することができます。
- ② グループ放送の機能があり、町全域や24区の地域ごとに放送することができ、区長や区役員の携帯電話からでも直接放送することもできます。
- ③ 家が停電した場合でもFM告知放送を聞くことができるほか、FMラジオ放送も選局できます。将来は気象庁の緊急地震速報などにも対応する予定です。



事前加入申込期間に申し込みをいただくと特典があります！

これまでからお知らせしているとおり、有線テレビへの加入促進を図るため、事前加入申し込みされた方には、**加入料と引込工事負担金を「0円」とします。**さらに、**1加入当たり宅内のテレビ配線工事費の個人実費負担分について最大「1万8000円」を補助**支援します。

事前加入申込期間を過ぎてからは、町の補助支援は適用されませんので、このチャンスを逃すことなく**平成21年12月28日**までにお申し込みください。

ただし、加入者の皆さんには、いったん電気店に工事費（補助支給分含む）をお支払いいただく必要がありますので、お間違えないようお願いいたします。補

岩滝・野田川地域の皆さん、有線テレビへの事前加入申し込みはお済みですか？

いよいよ第2次申込締切日が迫ってきました。この期間にご加入いただくとさまざまな特典が受けられますので、お忘れのないようにお願いします。

また、防災対策として住民の皆さんの安心と安全を確保するため、町が全世帯を対象にFM告知端末機を標準的な工事に限り無料で設置しますので、「テレビは必要ない」という方もお忘れのないようにお申し込みください。

助申請書等の各種申請書類については、宅内工事が完了した後に、随時加入者宛に送付する予定です。

また、宅内配線工事を町外業者に依頼される場合は補助支援が受けられないのでご注意ください。

各プランのおさらい

有線テレビにご加入の際には、地上デジタル放送、自主番組放送、データ放送などがご覧いただける「有線テレビ」、10Mbps・30Mbps・100Mbpsのベストエフォートの通信速度が選べる「光インターネット」、町などがお知らせする防災情報や行政情報を聞くことができる「FM告知放送」の3つのサービスが次のプランでご利用いただけます。

ご利用目的に合わせて選択ください。

4つのプランとサービス一覧

サービスとプラン	Aプラン	Bプラン	Cプラン	Dプラン
有線テレビ	●	●	—	—
光インターネット	—	●	●	—
FM告知放送	●	●	●	●
月額費用	1,000円	3,000円～	2,500円～	0円

インターネットプラン別・タイプ別料金一覧

インターネット料金		通信速度	有線テレビ	インターネット	合計
Bプラン	廉価版タイプ	10Mbps	1,000円	2,000円	3,000円
	基本タイプ	30Mbps	1,000円	3,000円	4,000円
	まんぞくタイプ	100Mbps	1,000円	4,000円	5,000円
Cプラン	廉価版タイプ	10Mbps	—	2,500円	2,500円
	基本タイプ	30Mbps	—	3,500円	3,500円
	まんぞくタイプ	100Mbps	—	4,500円	4,500円

安心と安全を確保するためFM告知端末機を無料で全世帯に設置します

FM告知放送は、FM告知端末機を宅内に設置し、役場からの一般的な行政情報や防災情報などの緊急情報を住民の皆さんにいち早くお届けする重要なサービスです。

このため、4つのプランいずれにも、住民の皆さんの安心と安全を確保するため、FM告知端末機をセットしており、町が全世帯を対象に標準的な工事の範囲内で取り付けさせていただきます。

標準的な工事の場合、FM告知端末機設置に係る個人負担は基本的にありません。また、月々の利用料も無料です。

標準的な工事とは、軒下に設置するONUからFM告知端末機までの宅内配線工事（露出配線20m程度）とFM告知端末機の接続調整工事です。露出配線を埋め込むなどの特殊な工事をされる場合は、特殊工事費用分のみ個人の实費負担となりますのでご注意ください。

屋外拡声器からの防災行政無線放送はFM告知放送へ

現在、岩滝・野田川地域では、屋外拡声器を利用して防災情報や役場からのお知らせを送信していますが、今回の音声告知端末機の設置に伴い、**屋外拡声器からの音波放送（解音成情報）等はFM告知放送にすべて移行する予定です。**

緊急性や重大性の高い防災情報などは、FM告知放送と屋外拡声器からの斉放送となる予定です。

防災行政無線の個別受信機も将来使えなくなります

屋外拡声器からの放送では聞こえにくいといったことから、個人的に個別受信機を購入されているご家庭がありますが、**屋外拡声器の放送設備のデジタル化に伴い、ご使用中の個別受信機は将来使えなくなります。**

この機会を逃さずFM告知放送の「Dプラン」にお申し込みいただき、FM告知端末機の設置をお願いします。

輝け！小中学生アスリート

陸上競技で中学生アスリート3人がジュニアオリンピックに出場、また小学生が全国レベルの高記録をマークするなど、夏に引き続き目覚ましい活躍を見せました。その活躍の様子をアスリートたちの声とともに紹介します。

CLOSE UP

第40回ジュニアオリンピック陸上競技大会 (10/23～25・日産スタジアム)

B女子100mH出場

「自己ベストではなかったが、悔いのない試合ができた」と満足した美優を受賞けた中村さん。「来年は1位になれるようがんばりたい」と力強く話してくれました。

全国4位入賞
来年は優勝を目指す

昨年のジュニアオリンピックでは6位に入ったものの、怪我で本調子からはほど遠く「悔しい思いをした」という中村さん。その雪辱を期すべく臨んだ今大会は、「3位以内」を目標に掲げ、予選・準決勝を順当に通過。決勝ではスタートに出遅れるも持ち前のハードリング技術で追い上げを見せ、0.04秒の間に2位から4位までの3人がなだれ込んでゴール。惜しくも目標には及びませんでしたが、自身過去最高となる全国大会4位入賞を果たしました。



中村 有希さん
(横浜中2年)

A男子200m・ABC男子共通4×100mリレー出場

「会場が大きくて驚いた」といいながらも、陣することなくレースに臨み、予選は最後を流す余裕をみせて通過。続く準決勝は全力を振り絞ったものの全体の13番目で決勝進出を逃し、「22秒5を出して決勝進出が目標だったので結果には納得していない」と悔しさをにじませました。

京都府代表スパンパーとして出場したリレーも準決勝で敗退しましたが、「初めて全国に出させてもらって勉強になった」と北風君。「この悔しさを次のスプリントに生かして、インターハイで決勝に行くのが目標」とさらなる飛躍を誓っていました。



北風 優貴君
(江陽中3年)

2種目に出場
さらなる飛躍を誓う

9月末の記録会で22秒74の自己ベストをマークするなど着実に力を伸ばす中迎えた自身初の全国大会。「会場が大きくて驚いた」といいながらも、陣することなくレースに臨み、予選は最後を流す余裕をみせて通過。続く準決勝は全力を振り絞ったものの全体の13番目で決勝進出を逃し、「22秒5を出して決勝進出が目標だったので結果には納得していない」と悔しさをにじませました。

C女子砲丸投げ出場

「自分の力を精一杯出し切る」と臨んだジュニアオリンピックでしたが、自己ベスト(9m40cm)に及ばず9m08cmの記録で8位に終わりました。しかし、「レベルの高い中でやってみてフォームや投てき前のウォームアップ方法など勉強になった」と収穫が多かったという小巻さん。

自身初の全国大会で
全国レベルを体感

ソフトボール部に所属する傍ら、自身初となる全国大会に出場した小巻さん。競技を始めるきっかけとなったのは中学校の記録会。「意外に投げることができた」と8m以上の投てきをみせ、丹後ブロック陸上大会にも出場しました。



小巻 恵美さん
(加悦中1年)

第25回京都府小学生陸上競技選手権大会 (11/1・西京極陸上競技場)

男子ソフトボール投げ出場

「中学校ではバスケが野球をしたい」という楠君のさらなる活躍が期待されます。

大会1週間前、担任の先生とチームを旅行錯誤しながら練習しているときに「急に投げられるようになった」とこれまでの自己記録を約5m上回る72mをマーク。「試合を楽しみにしていた」と練習の勢いそのままに迎えた予選で76mを投げ、1位で決勝に進出。決勝では、前評判の高かった選手を抑え、76m59cmの自己ベストをマークし見事優勝を果たしました。この記録は、今年の8月に行われた第25回全国小学生陸上競技交流大会の決勝記録に当てはめても4位に入るもので、また過去4大会いずれにおいても決勝で入賞を果たす全国レベルの高記録です。



楠 直人君
(石川小6年)



お別れの前、ホストファミリーの中学生と訪問団で記念撮影

与謝野町と友好交流を行っているアベリスツイスの訪問団が10月21日から29日までの9日間、与謝野町を訪れ、与謝野・アベリスツイス友好協会(西原重子会長)を中心に9回目の受け入れが行われました。

団長はアベリスツイス友好協会会長のアウエル・ジョージさん。娘のメリットさんも同行し、高校生の中には昨年のホスト

平和と友情の架け橋を
永遠のものに...

2つの町の高校生の相互交流はじまって18年。与謝野町への訪問は今回で9回目となりました。

ファミリーの3人が含まれていました。アベリスツイスの高校生たちは、町内の6家庭にそれぞれホームステイ。ホストファミリーと交流するとともに、町内の保育所や学校などで住民の皆さんとも交流を深め、弓道や染めなどの日本文化も体験しました。また、大江山ツツケル鉱山のあった大江山運動公園を訪れ、この交流のきっかけを作った故フランク・

エバンスさんが同僚の慰霊のために旧加悦町と日本冶金工業株式会社が建立した慰霊碑へ献花し、平和への思いを新たにしました。歓迎レセプションでアウエルさんは、「両町が18年間にわたりの交流プログラムを続けてきたことをフランク・エバンスさんは喜んでいて、あろう」とあいさつ。さらに、「与謝野町とアベリスツイスの間に、そして日本とウエールズの間に築きたいと両氏が願った平和と友情の生きている架け橋の一端を両町の若者たちは担っている。若者たちとその家族たちの間に築かれた友情が重要」と、来年も与謝野町の高校生をアベリスツイスに招きたいと語りました。

アベリスツイスの高校生を受け入れたホストファミリーからは「言葉や食事が大変だったけど楽しかった」「来年は子どもをアベリスツイスへ行かせたい」などの声や聞かれ、両町の友好交流の歴史に、また新たなページが刻まれました。



右上/慰霊碑を訪問、右中/着飾姿でパレードに参加、右下/市役所前で団員たちと交流、左下/加悦小学校で修業生と交流、右中/市役所前で修業生と交流、右下/市役所前で修業生と交流、左下/市役所前で修業生と交流、右中/市役所前で修業生と交流、右下/市役所前で修業生と交流





まちの話題 お届けします

●YOSANOオータムフェスティバル

与謝野町の産業にふれた一日

与謝野町の秋の恒例イベント「YOSANOオータムフェスティバル」2009（与謝野町産業祭）が11月8日、岩瀬体育館周辺を中心に開催されました。

体育館の屋内外には、与謝野町認定の優良産品や地元農産物をはじめ、地元グループによる手打ちそばなど各種模擬店のテントが多数立ち並び、千本づきやお楽しみ抽選会を楽しむたくさんの人で会場は熱気に包まれました。また、武道場には、商工業者の展示・PRコーナーや染色体験コーナーが設置されたほか、与謝野町文化・工芸の里入村作家による作品の展示・販売もあり、訪れた人たちは身近にまちの産業にふれ、恒例の祭を楽しんでいました。



感動のいい掛け声で飛ばした千本づき



いへんに建ちあがった新築の茶屋

●ちりめん街道まるごとミュージアム

古き良き時代へタイムスリップ

国の重要伝統的建造物群保存地区の選定を受けているちりめん街道で10月25日、「ちりめん街道まるごとミュージアム」が開催され、たくさんの人でにぎわいました。

着物姿の来場者がたくさん行き交う街道沿いには、ちりめん小物や特産品を展示・販売する「街道市」が軒を連ね、その様子は丹後ちりめんを京都へ運んだ当時のにぎわいを再現していました。

また、ちんどん屋や昭和モダンの仮装者、着物姿の来場者、丹後さきのクレーンらによるにぎやかなパレードが催されたほか、大道芸やクラシックカーの展示など多様な催しが来場者を楽しませていました。

●加悦S.L広場周年祭・道の駅周年祭・りんご祭

3つのイベントが同日開催で大盛況

国の重要文化財「123号蒸気機関車」を展示する加悦S.L広場で11月14日と15日の両日、な商品を品定めしたり、出店者「加悦S.L広場周年祭」が行われ、とのやり取りを楽しんだりして、さらに15日には「道の駅周年祭」と「りんご祭」も合わせて行われ、大江山運動公園へは、所狭しと軒を連ねた各種バザーを楽しむ来場者でにぎわいました。

S.L広場には、加悦鉄道再現によるライブや演歌ショー、恒列乗車会を楽しみにしてきた例のりんご皮むき競争が行われ、親子連れや鉄道ファンが多数来場。懐かしい列車の車窓から手ご持りや季節の野菜を収穫を撮ったり、記念撮影をしたりと楽しんでいました。また、会場では、周年祭ということでおしるこが振る舞われ、おいしいうに舌鼓を打つ来場者の姿も見られました。

S.L広場から国道を挟んだ道の駅周辺には、秋晴れの空の



たくさんのお客さんでにぎわったS.L広場周年祭



りんご皮むき競争



道の駅周辺はフリーマーケットで大盛況でした

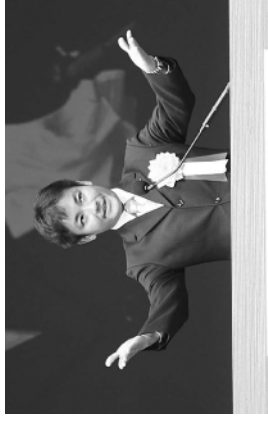
●全国商工会青年部主張発表全国大会

2,500人の心に響いた熱い思い

「全国商工会青年部主張発表全国大会」が11月11日、富山県で開催され、与謝野町商工会青年部の今井浩助さん（三河内）が近畿ブロック代表として出場しました。

応援にかけつけた商工会青年部員らにより米飯の上に担ぎ上げられて、全国6ブロックの代表者の中で5番目に今井さんは登場。京の豆っこ米など、与謝野町をPRする趣向を凝らした応援が繰り広げられた後、2,500人を前に「感謝の心」を題材にした主張を堂々と展開しました。

残念ながら、「狙っていた」という最優秀賞には届きませんでしたが、見事優良賞を受賞。その熱い思いはたしかに参加者の心に響いていました。



熱い主張を堂々と発表した今井さん

●石川保育所恐竜制作

みんなで協力して大作を制作！

石川保育所の園児が制作した恐竜が、石川地区の文化祭に出展されるなど話題を呼んでいます。

年長児が中心となって、散歩先の神社や小学校で拾い集めた木の皮や枝木などをダンボールで作った胴体に貼り付けていき、約1ヵ月かけて完成。「ガオちゃん」と可愛らしい愛称を命名されているものの、背の高さは150cmあり、今にも動き出しそうなほど迫力十分。しばらくは保育所玄関に飾っておくとのことですので、ぜひ一度ご覧ください。

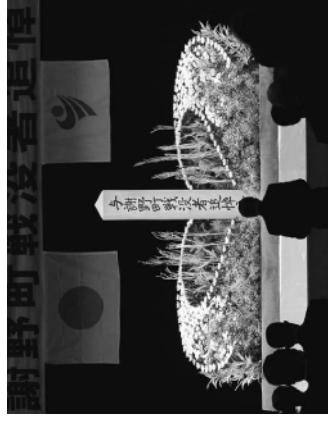


年長児がガオちゃんと一緒にハイチーズ

●与謝野町戦没者追悼式

恒久平和の誓い新たに

「与謝野町戦没者追悼式」が11月6日、野田川わーくばるで行われ、遺族など約200人が参加しました。式典の初めに、与謝野町の1,300有余の戦没者の冥福を祈り、参加者全員で1分間の黙祷を捧げました。大田寛美町長の式辞や来賓の追悼の後、遺族代表の江原英樹さん（三河内）が追悼の辞を読み上げると、会場からはすすり泣く声も聞かれました。遺族の高齢化が進む中、参加者は年々減少していますが、献花台の前で合わす両手には恒久平和への願いが込められていました。



遺族の姿を慰み上げる遺族代表の江原さん



府中公園を出発する区別のリレー

●天橋立小学生駅伝競走大会

みんなの心をひとつにたすきをつなぐ

与謝野町、伊根町、宮津市の小学生が日頃の練習の成果を競う「第8回天橋立小学生駅伝競走大会」が10月24日、府中公園を出発。天橋立を南下して折り返す5区間約6.4kmのコースで行われました。

19校から6年生の男女24チームが参加。この日は肌寒い天候でしたが、沿道の声援を背に受けながら児童らは熱戦を展開し、心をひとつにたすきをつなぎました。

上位5チーム中4チームを町内の小学校チームが占めた結果は次のとおりです。

【上位の結果】1位/宮津小B 2位/岩滝小A 3位/三河内小 4位/山田小 5位/石川小

メタボ該当者と予備群の割合は増加傾向

2年継続して受診した人の腹囲結

では40歳代前半の減量が自立し、女性では50歳代が減少しました。国が定めた目標の達成率に応じて、後期高齢者医療制度への支援金が平成25年度から加算・減算されます。平成21年度国保被保険者を基準にすると38000人が目標数となります。将来のあなたの保険料に関わってきますので、積極的に受診しましょう。

国が定めた平成24年度における目標値	比較する、平成20年度と
●特定健診受診率：65% (36.4%)	診率は34.4%
●特定保健指導実施率：45% (23.4%)	率は34.4%
●メタボ該当者・予備群者の減少率 (平成20年度比)：10%	(21622人)と少し増加しました。男性33.9%、女性38.8%で、年代別にみると、男性

まだまだ低い健診受診率

生活習慣病につながる前段階の「メタボリックシンドローム」(以下メタボ)の予防・改善を目的として平成20年度から始まった「特定健診・特定保健指導」。今月号では、与謝野町国民健康保険(以下国保)の受診結果とメタボ改善の教室について紹介します。

受診状況 (男：933人 女：1,169人)

年代	健診該当	メタボ	予備群
平成20年度	44.0%	16.2%	18.1%
平成21年度	43.6%	16.3%	17.8%
40～44歳	40.8%	6.8%	13.6%
45～49歳	52.8%	13.9%	22.2%
50～54歳	42.3%	5.6%	23.9%
55～59歳	48.5%	22.2%	17.2%
60～64歳	37.4%	12.3%	15.9%
65～69歳	43.5%	16.8%	18.4%
70～74歳	44.8%	22.0%	18.8%
75歳以上	21.8%	8.6%	8.3%

若い年代からの受診と生活習慣の確立が必要です

気になる状況として、50歳代後半の男性の受診率は低く、逆にメタボの該当者は増え、高血圧・糖尿・脂質

果とメタボが判定結果を調べたところ、男性では結果に改善がみられた人の割合は34.9%、女性では34.4%でした。逆に、結果が悪くなった男性の割合は38.2%、女性では39.2%でした。そのため、メタボ該当者と予備群を合わせた割合は、男性は34.1%に少し減少したものの、女性では14.7%と増加が見られ、全体としてメタボの割合は増えました(左表)。



こうならいのために...
ため、対象者を30歳からさらに広げ、受診率は15.3% (110人)となっています。

特定保健指導で生活習慣の見直しと改善を！

平成20年度の実施率は16.5%だったものの、今年度は健診結果報告会の際に個別面談を行ったことから23.4%となっています。

特定保健指導イコールダイエット指導ではありません。特定保健指導は、よい生活習慣を身につけることで自然に体重が減少し、現在の3%の減量で検査値が改善するとい

う科学的根拠を基に、生活習慣の見直しと改善を目標とするものです。

「目標にむけ夢中でした。寝る前に食べなくなるのを我慢するため早めに寝たり、食事は野菜を多く食べるようにしました。今は、おなかもすかなくなりました」

これは、昨年度特定保健指導を受け、「治療を受けないために減量」を目標に6か月で8kgの減量の結果、空腹時血糖値は正常範囲に、メタボ判定はメタボから非該当となるなど、目標を達成した人の声です。自らが目標を決め、よい生活習慣を見出し、継続していくことが何より大切なのです。

メタボ予防・改善教室に積極的にご参加ください

メタボ予防・改善を希望される方は保健課(☎43・1514)までご連絡ください。

「メタボ運動教室」(男性の運動教室)

- 日程等 1～3月(全8回)・毎週水曜日・午後1時30分～3時30分
- 会場 クアハウス岩滝
- 内容 マシン・水中・室内運動

※「女性の運動教室」は現在実施中。

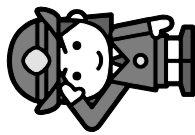
「メタボ栄養教室」

- 日程 12～2月(全5回)
- 会場 岩滝・加悦保健センター
- 内容 調理実習、病態別の講話等



がんばってます！消防団

編集 ● 女性消防隊



住宅火災7つの原因をチェック！

北風が冷たい季節となり、ストーブなど暖房器具を使う機会が多くなります。住宅火災の原因で多いものを7つ挙げてみました。あらためて自分の生活を振り返り、日ごろから火災予防を心がけるようにしましょう。



- 家の周囲に燃えやすいものを放置しない
- 車庫や物置などに鍵をかける
- ごみは収集日の朝、決められた場所に出す



- マッチやライターを子どもの手の届くところに置かない
- ふだんから子どもに火の怖さや正しい使い方を教えておく



- 油を使うときは火のそばを離れない
- 離れるときは必ず火を消す
- コンロのまわりには燃えやすいものを置かない



- ストーブで洗濯物を乾かさない
- 周囲に燃えやすいものを置かない
- 給油は完全に火が消えたことを確認してから行う



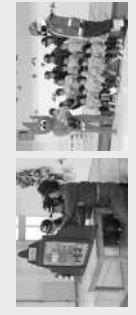
- 投げ捨て、寝たばこは絶対にしない
- 吸いかけのたばこを残したままその場を離れない
- 灰皿に水を入れる



- たこ足配線はしない
- 傷んだコードはすぐに修理・交換する
- 取扱説明書をよく読み、正しく使う



- 風が強いとき、空気が乾燥しているときはやらない
- そばに消火用の水を用意し、周囲の安全を確認する
- 終わったら必ず消火を確認する



がんばってます！
ひまわりふれす隊

消防団活動情報

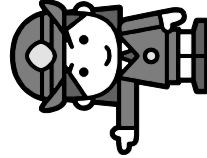
Information

年末警戒

- 【期間】12月28日(月)～31日(木)
- ※12月28日～30日は20時から24時。12月31日は自宅待機。
- 【場所】町内全域

出初式

- 【日時】1月10日(日)9時～
- 【場所】生涯学習センター知遊館
- 【内容】式典、分列行進、一斉放水



平成21年度全国統一防火標語「消えるまで ゆっくり火の元 にらめっ子」

いよいよクリスマスが来ます。皆さんはどう過ごしますか。クリスマスといえば、家族やプレゼント、クリスマスケーキを思い浮かべられると思います。12月24日の夜、クリスマスの靴下をつくるという習慣は、皆さんもご存知だと思いますが、その由来を知っていますか。伝説では次のように伝えられています。

——昔、貴族と3人の娘がいました。この時代から家族は貧しくなりました。この時代は、娘が結婚する際、嫁夫婦にお金を贈る習慣がありましたので、3人の娘が結婚できなると父は心配していました。聖ニコラスは父の貴族のことを聞いて、ひそかに助けようと思いました。ある晩、聖ニコラスは金貨を持って煙突を通して貴族の家に忍び込みました。金貨をどこに置こうかとあたりを見渡すと、暖炉につるされている靴下をみつけ、金貨を3つの靴下に入れて立ち去りました。次の朝、貴族と娘たちは金貨を見つけてたいへん喜びました。この金貨のおかげで、娘たちは結婚できて幸せな生活を送りました。

ということで、ヨーロッパの子どもたちは靴下をつくるし、聖ニコラスからの贈り物を持つという習慣が始まりました。普通の靴下から特別なクリスマス靴下へ、そして、名

前も付けようになり、だんだん今のかたちになりました。現在のクリスマスは、家族や友だちとプレゼント交換する習慣のほか、生活に困っている人に食べ物や服を贈るなどさまざまなチャリティ活動が行われます。さらに、クリスマスは平和の季節としても知られています。次の話は伝説ではなく、本当の話でこの季節の素晴らしさを表しています。



1914年（大正3年）、ヨーロッパでは第1次世界大戦が始まりました。当時、イギリス軍とドイツ軍はベルギーで交戦中。12月24日の夜、今まででなかった不思議なことがありました。戦場の最前線に、ドイツ軍はクリスマス飾りを付けたり、木にろうそくを置いたり、クリスマスキャロル（聖歌、特に "Silent Night" 「聖しこの夜」）を歌い始めたりしました。それを聞いて、イギリス軍も英語の聖歌を歌い、クリスマスのあいさつを呼び合ひ、そして、ウイスキーや菓物、チョコレートなどプレゼントを交換しました。戦い続けた兵士たちは一緒にお酒を飲み、亡くなった仲間を悼み、追悼しました。

この「クリスマス休戦」はとても有名な話で、サッカーの試合もしたそうです。あり得ないことだと思ってもいいかもしれませんが、これもクリスマスの方ではないでしょうか。

時の磨り物 第43回 上田の観音さん

まちの文化財



●場所／与謝野町字石川・上田観音堂
●指定者／与謝野町指定文化財（昭和）
●管理者／福寿寺
●製作年代／室町時代

石川にある福寿寺の柱まに進み、さらに宅地の間を抜け、奥の階段を上った場所に上田観音堂があります。ここには、通称「上田の観音さん」と呼ばれる観音さまがいます。木造の観音さまは、聖観音菩薩坐像は、室町時代の仏像で、高い五輪（高く盛り上がった臺座）を結い、糸帯や天衣と呼ばれる布を肩から掛け、左手に蓮華を持ち、右手は正面にかざしています。普通、室町時代の仏像は小型のものが多くありますが、この仏像は高さが約95cmでこの時代としては珍しく大型の仏像です。顔立ちがやや面長なところや、衣のひ

だの流れがやや固いイメージで表現されているところなど、室町時代初期の特徴を表しており、昭和62年10月に指定文化財として指定されています。観音菩薩は、世の中のあらゆる苦難に救いの手をさしのべてくれる仏として信仰されています。観音菩薩は人々の願いごとを聞くところの願いにに応じたさまざまな姿に変化し、願い事を叶えるために現われるといわれています。また、一説には、香河に伝わる如來尼伝説に由来する仏像で、如來尼が石川に創建したとされる慈願寺にゆかりのある仏像だともいわれています。（与謝野町教育委員会）

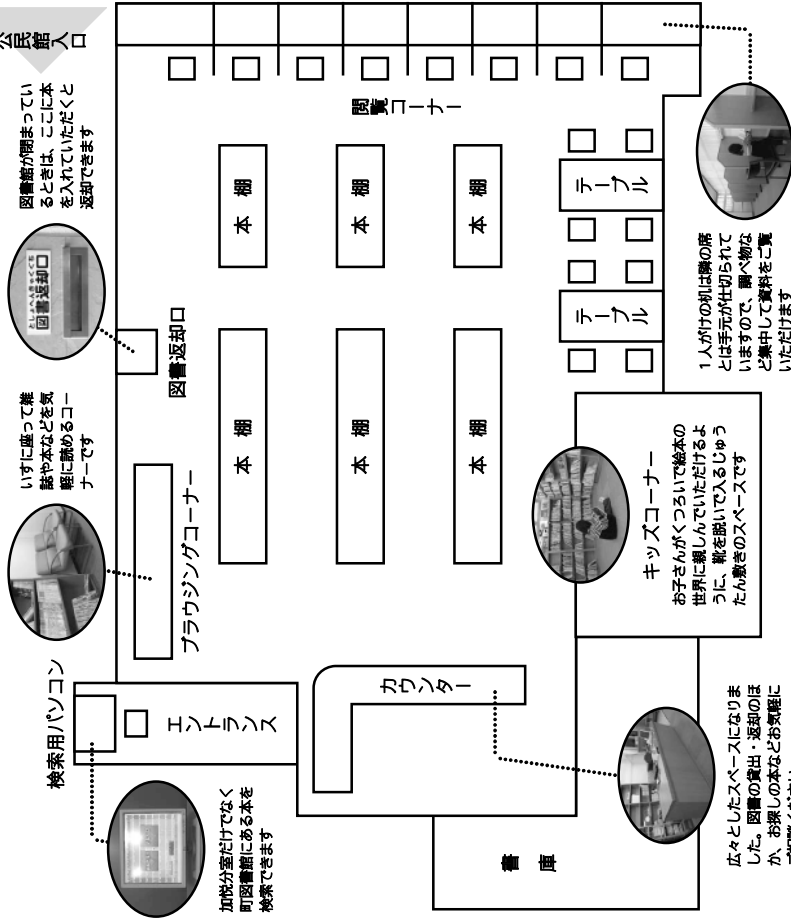
図書館へ行こう！

BOOKS

加悦分室が加悦地域公民館1階に移転！

面積 122.5㎡、収納冊数約 15,000 冊と、加悦分室がパワーアップして、12月1日にリニューアルオープンしました。ぜひお越しください。

12月1日
リニューアル
オープン



図書館おはなし会

<本館>

1月9日（土）13時30分～、15時～
＜野田川分室＞「クリスマスおはなし会」
12月23日（祝）14時～
※会場は中央公民館（和室）です。
＜加悦分室＞
12月12日（土）15時～

【一般書】『キザニア難攻ガイド 東京と甲子園』キザニア裏技調査隊（編）／廣済堂出版 ●『また会いたい』と思われる人の38のルール 吉原鉄矢／幻冬舎 ●『ひまわり事件』萩原浩／文藝春秋 ●『ラヴィニア』アーシュラ・K・ル＝グウィン／河出書房新社 ●『龍馬と弥太郎 重門冬二／日本放送出版協会』
【児童書】『クリスマスのおしごと』長谷川直子／教育画劇 ●『1ねん！くみ1ばん！サンタクロース』後藤竜二（作）長谷川知子（絵）／ポプラ社 ●『なぞなぞあそびえほん』角野栄子（作）長谷川義史（絵）／のら書房 ●『知ろう！防ごう！インフルエンザ』田代眞人・岡田晴恵（監修）／岩崎書店

今月の新着図書

●問い合わせ先／与謝野町立図書館 ☎ 46-2451 加悦分室 ☎ 43-0376 野田川分室 ☎ 43-0087

●開館時間／午前 10時～午後 8時 ●休館日／毎週月曜（本館・加悦分室）、毎月最終水曜（共通）

親子で学び、ともに子育てを楽しみましょう



子育て支援センター
〒43-1513 福地県 43-1513

「一緒に遊べる友達がいっぱい」「安心して遊べる場所を探している」「子育ての悩みを聞いてほしい」、そんな思いを持つ親子のために、町では、岩瀬保育所と岩瀬保育所内に子育て支援センターを開設しています。

子育て交流会

子どもを自由に遊ばせながら、気軽にしゃべりを楽しめる場です。子育ての悩み、相談、ストレス解消、情報交換、友達づくりなどに活用ください。

対象 小学校入学前の子どもとその保護者

利用方法 事前に登録をお願いします。各支援センターまたは役場各庁舎で手続をしてください。年齢ごとにグループ分けをしていますので、登録時にご確認ください。

育児相談

子育て中のお母さんお父さんの悩みを一緒に考え、支援をします。

相談日 毎週月曜日

申込方法 事前に支援センターまたは福祉課に予約をお願いします。



支援センターで交流を楽しむ親子（岩瀬川子育て支援センター）

サークル活動

町内で活動している子育てサークルに支援センターの部屋を提供します。

利用方法 事前に支援センターまたは福祉課に予約をお願いします。

問い合わせ先

- 岩瀬子育て支援センター（岩瀬保育所内）
☎46-202026
- 野田川子育て支援センター（岩瀬保育所内）
☎46-261116
- 役場福祉課
☎43-15113

2年間の研究の成果を発表しました



岩瀬幼稚園・山田小学校研究発表会
〒43-2193 福地県 43-2193



岩瀬幼稚園公開保育の様子

京都府公立幼稚園教育研究会の指定園である岩瀬幼稚園と、京都府・与謝町教育委員会の指定校である山田小学校でこのほど、研究発表会がそれぞれ行われました。

岩瀬幼稚園研究発表会

岩瀬幼稚園は、人とのかわりの中で主体的に活動する子どもの育成を目指して、「ふれあい・つながり・ささあいき」を研究主題として平成20・21年度の2年間で体験活動や地域との交流活動に取り組んできました。

10月28日に行われた研究発表会には、府内の幼稚園教諭がその成果を学ぼうと多数訪れ、午前中は岩瀬幼稚園で公開保育を

見学。午後からは知遊館に場所を移し、活動を通して得た成果を岩瀬幼稚園の教諭が発表しました。

山田小学校研究発表会

山田小学校は、平成20・21年度の2年間、京都府教育委員会から「京の子とも、夢・未来校（教育課題対応校）」、与謝町教育委員会から「教育実践推進校」の指定を受け、「専かに伝え合い、学び合う力を身に付けるコミュニケーション能力の育成」を研究主題として、園教材を中心にコミュニケーション能力の育成に取り組んできました。

10月28日の研究発表会では、各学年が園庭の授業を公開。この日は授業参観も兼ねており、子どもたちが学ぶ様子を先生と親たちが見学しました（上写真）。



公開授業の後、研究発表の一つとして全校児童が「晴れ」を発表しました

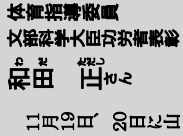
功績・功労をたたえて



秋の叙勲
平野美代子さん

秋の叙勲がこのほど発表され、平野美代子さん（加悦）が瑞宝章光章を受章されました。平野さんは、昭和31年に加悦町で初めて保健婦（当時）として採用以来、昭和60年の退職までの約30年間、住民の皆さんの健康で豊かな暮らしを願ひ保健婦活動に尽力されました。昭和80年代は伝染病や寄生虫対策にあたり、昭和40年代は乳児健診や成人健診を手がけ、昭和50年代に入ると母子保健や成人保健対策の充実に取り組まれました。

また、退職後は特別養護老人ホームの看護師として入所者の健康管理に尽力されました。



体育指導委員
和田正さん

11月19日、20日に山口県で開催された「第50回全国体育指導委員研究協議会」において、与謝町体育指導委員の和田正さん（兼地）が、平成21年度体育指導委員文部科学大臣功労者表彰を受賞されました。

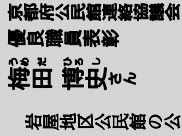
和田さんは、昭和57年に野田川町体育指導委員に就任以来、現在までの27年以上にわたり、生涯スポーツの普及と振興に尽力され、特に平成18年の合併後は初代与謝町体育指導委員会会長として組織をまとめ上げ、新規事業を計画・実施するなど地域のスポーツ振興に牽引されています。



社会教育功労者
文部科学大臣表彰
小牧恵子さん

多年にわたり社会教育の振興に貢献された人を表彰する平成21年度社会教育功労者文部科学大臣表彰がこのほど発表され、小牧恵子さん（三河内）が受賞されました。

小牧さんは、京都府連合婦人会において、理事、会評、副会長と通算13年にわたり要職を歴任。同会の活動を支えるとともに、住み良い地域や地域のきずなづくり、さらに男女共同参画社会の推進を目指し、府内各地でさまざまな取り組みを進め、社会教育の振興、特に女性教育分野の振興に多大な貢献をされました。



京都府公民館連絡協議会
優良職員表彰
梅田博史さん

岩屋地区公民館の公民館主事の梅田博史さん（岩屋）がこのほど、京都府公民館連絡協議会優良職員表彰を受賞されました。

梅田さんは、平成16年に主事に就任以来、健康講座や押し花教室、版画教室、地区の文化祭事業など、さまざまな公民館活動を実施され、住民に親しまれる公民館づくりに貢献されました。中でも、地区文化祭では地区住民による作品展覧会のほか、ステージ発表なども行い、親子連れからお年寄りまでが参加できる世代間交流に力点を置いた事業を展開されています。



京都府公民館連絡協議会
優良職員表彰
梅田博史さん

岩屋地区公民館の公民館主事の梅田博史さん（岩屋）がこのほど、京都府公民館連絡協議会優良職員表彰を受賞されました。



京都府公民館連絡協議会
優良職員表彰
梅田博史さん

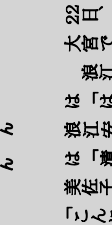
京都府では、全国に先駆けて平成9年度から2年ごとに、農山漁村地域の方が実践されている地域の伝統的・貴重な生産・生活技能を広く募集し、登録・伝承することにより、地域社会の大切な財産として次世代に引き継いでいく取り組みを行っています。

与謝町からは今年5名の方が登録され、



京都府公民館連絡協議会
優良職員表彰
梅田博史さん

岩屋地区公民館の公民館主事の梅田博史さん（岩屋）がこのほど、京都府公民館連絡協議会優良職員表彰を受賞されました。



京都府公民館連絡協議会
優良職員表彰
梅田博史さん

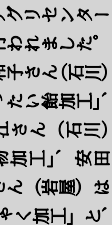
京都府では、全国に先駆けて平成9年度から2年ごとに、農山漁村地域の方が実践されている地域の伝統的・貴重な生産・生活技能を広く募集し、登録・伝承することにより、地域社会の大切な財産として次世代に引き継いでいく取り組みを行っています。

与謝町からは今年5名の方が登録され、



京都府公民館連絡協議会
優良職員表彰
梅田博史さん

岩屋地区公民館の公民館主事の梅田博史さん（岩屋）がこのほど、京都府公民館連絡協議会優良職員表彰を受賞されました。



京都府公民館連絡協議会
優良職員表彰
梅田博史さん

京都府では、全国に先駆けて平成9年度から2年ごとに、農山漁村地域の方が実践されている地域の伝統的・貴重な生産・生活技能を広く募集し、登録・伝承することにより、地域社会の大切な財産として次世代に引き継いでいく取り組みを行っています。

与謝町からは今年5名の方が登録され、

